

第6次すいた男女共同参画プラン(素案) その他の修正箇所一覧

資料2

番号	ページ		該当箇所	修正前(第2回審議会素案)	修正案(第3回審議会素案)	修正理由
	修正前	修正案				
1	P7	P8	3 吹田市の状況 (1)人口と世帯の動向 (図1)吹田市の人口 (図2)吹田市の人口割合	2行目 令和7年(2025年)3月末現在 2行目 384,302人と12,549人増加 4行目 令和7年(2025年)3月末の 4行目 51,065人 5行目 242,093人 5行目 91,144人 7行目 23.7% 資料:住民基本台帳(2018~2024年は9月末、 2025年のみ3月末人口)	2行目 令和7年(2025)年 2行目 386,330人と14,577人増加 3行目 令和7年(2025)年の 3行目 50,993人 4行目 244,033人 4行目 91,304人 6行目 23.6% 資料:住民基本台帳(各年9月末人口) ※(図1)及び(図2)の2025年のグラフを9月末現在の 数値に修正	最新値に更新
2	P8	P9	(図3)吹田市の出生数と死亡数 (図4)吹田市の転入者数と転出者数	2行目 「直近3年では横ばいであることに對し、」 3行目 「令和5年(2023年)には、」 4行目 「しかし、令和2年(2020年)から転出者 が増加し続けており、令和5年(2023年) には、1,976人とその差が減少しています」 グラフ 2019年~2023年	2行目 (削除) 2行目 (削除) 4行目 (削除) グラフ 2020年~2024年	最新値に更新
3	P9	P10	(図5)合計特殊出生率	3行目 1.30 グラフ 吹田市 2019年 1.31 2020年 1.37 2021年 1.37 2022年 1.31 2023年 1.30 資料:吹田市は中核市市長会「都市要覧」 大阪府・全国は総務省「国勢調査」	2行目 1.28 グラフ 吹田市 2019年 1.30 2020年 1.36 2021年 1.31 2022年 1.30 2023年 1.28 資料:吹田市は企画財政室 全国・大阪府は厚生労働省「人口動態調査」	その他
4	P9	P10	(図6)一般世帯数・世帯当たり人員数	1行目・3行目 「1世帯あたりの人員」 2行目 2.43人 グラフ 世帯あたり人員数 2000年 2.43 世帯あたり人員数 2005年 2.35	1行目・2行目 「1世帯当たりの人員」 2行目 2.44人 グラフ 世帯当たり人員数 2000年 2.44 世帯当たり人員数 2005年 2.36	誤記訂正

番号	ページ		該当箇所	修正前(第2回審議会素案)	修正案(第3回審議会素案)	修正理由
	修正前	修正案				
5	P10	P11	(図7) 家族類型の構成比	1行目 「 <u>「親族のみの世帯」</u> は…」 2行目 「 <u>「親族のみの世帯」</u> の内訳をみると、」 グラフ 2010年 不詳 <u>0.0</u> グラフ 凡例 ☒ <u>親族のみの世帯</u> ☐ 核家族以外の世帯	1行目 「 <u>「親族のみの世帯のうち「核家族世帯」及び「核家族以外の世帯」</u> は…」 2行目 「 <u>「核家族世帯」</u> の内訳をみると、」 グラフ 2010年 不詳 <u>0.1</u> グラフ 凡例 ☒ <u>核家族世帯</u> ☐ 核家族以外の世帯 <u>親族のみの世帯</u>	誤記訂正
6	P10	P11	(図8) 「 <u>核家族世帯</u> 」の内訳	(図8) 「 <u>親族のみの世帯</u> 」の内訳	(図8) 「 <u>核家族世帯</u> 」の内訳	誤記訂正
7	P12	P12	(3) 女性の就労状況	6行目 25～ <u>34</u> 歳	6行目 25～ <u>29</u> 歳	最新値に更新
	P12	P13	(図2) 女性の年齢階級別正規雇用比率(全国)	グラフ 令和4年(2022年) 資料: <u>令和4年(2022年)</u> 総務省「労働力調査」	グラフ 令和6年(2024年) 資料: <u>令和6年(2024年)</u> 総務省「労働力調査」	
8	P12	P13	(図4) 正規・非正規雇用の割合	凡例 「労働者派遣 <u>偉業所</u> の派遣社員」	凡例 「労働者派遣 <u>事業所</u> の派遣社員」	誤記訂正
9	P13	P14	4 第5次プランの達成状況	表中 No.2 現状値(2024年度) <u>32.0%</u>	表中 No.2 現状値(2024年度) <u>31.9%</u>	その他
	P22	P22	(図2) 審議会等の女性の参画状況	女性委員の割合 2024年度 <u>32.0%</u>	女性委員の割合 2024年度 <u>31.9%</u>	
	P23	P23	計画推進の指標	審議会等委員における女性の割合 現状値 <u>32.0%</u>	審議会等委員における女性の割合 現状値 <u>31.9%</u>	
	P64	P64	4 計画推進のための目標値(一覧)	番号2 審議会等委員における女性の割合 現状値 <u>32.0%</u>	番号2 審議会等委員における女性の割合 現状値 <u>31.9%</u>	
10	P14	P15	基本方向2 主な指標の達成状況	1行目 「 <u>「配偶者からや交際相手から…」</u> 」 表中 No.7 現状値(2024年度) 子宮がん50.5% 乳がん49.7%	1行目 「 <u>「配偶者や交際相手から…」</u> 」 表中 No.7 現状値(2024年度) 子宮がん50.5% 乳がん49.7% <u>(2022年度)</u>	誤記訂正 追記

番号	ページ		該当箇所	修正前(第2回審議会素案)	修正案(第3回審議会素案)	修正理由
	修正前	修正案				
11	P15	P16	基本方向3 男女共同参画社会の実現に向けた環境づくり	タイトル 基本方向3 男女共同参画社会の実現に向けた環境整備 表中 No.3 現状値(2024年度) 37.2%	タイトル 基本方向3 男女共同参画社会の実現に向けた環境づくり 表中 No.3 現状値(2024年度) 37.2% (2022年度)	誤記訂正 追記
12	P17	P17	基本方向1 あらゆる分野における男女共同参画の推進	14行目 「育児休業取得率も増加傾向にあります」	14行目 「育児休業取得率は近年、大きく増加しています」	最新値に更新
	P28	P28	現状と課題	11行目 「男性の育児休業取得率は増加傾向にあり…」 12行目 「令和5年度(2023年度)には30%を超えましたが、女性の84.1%と比較すると…」	11行目 「男性の育児休業取得率は近年、大きく増加しており…」 12行目 「令和6年度(2024年度)には40%を超えましたが、女性の86.6%と比較すると…」	
	P29	P29	(図4)企業・事業所における育児休業取得率(全国)	グラフ 2019年度～2023年度	グラフ 2020年度～2024年度	
13	P18	P18	基本方向2 ジェンダーに基づく暴力の根絶と安心・安全な暮らしの実現	10行目 「…外国人などは、女性であることで複合的に」	4行目 「…外国人などで生活上の困難を抱えている人は、女性であることで更に複合的に」	追記
14	P24	P24	現状と課題	10行目 「男女雇用の機会均等及び…」	10行目 「男女均等雇用・労働機会及び…」	誤記訂正
	P25	P25	(図3)男女均等雇用・労働機会及び女性従業員の能力を活用するための取組状況	(図3)男女雇用の機会均等及び女性従業員の能力を活用するための取組状況	(図3)男女均等雇用・労働機会及び女性従業員の能力を活用するための取組状況	
15	P24	P24	(図1)職場における性別による差	(図1)職場内での平等感	(図1)職場における性別による差	誤記訂正
16	P24 P37	P24 P37	P24 (図1) P37 (図1)、(図2)	資料:令和6年度(2024年度)吹田市「男女共同参画に関する市民意識・実態調査」 (前回:令和2年度(2020年度))	資料:令和6年度(2024年度)吹田市「男女共同参画に関する市民意識・実態調査」	誤記訂正
17	P25 P28	P25 P28	P25(図2)、(図3) P28(図1)	資料:令和6年度(2024年度)吹田市「労働事情調査」 令和3年度(2021年度)吹田市「新型コロナウイルス感染症影響及び労働事情調査」	資料:令和6年度(2024年度)吹田市「労働事情調査」 令和3年度(2021年度)吹田市「労働事情調査」	誤記訂正
18	P36	P36	現状と課題	8行目 民間保育等事業者	8行目 民間教育保育等事業者	誤記訂正

番号	ページ		該当箇所	修正前(第2回審議会素案)	修正案(第3回審議会素案)	修正理由
	修正前	修正案				
19	P38	P38	計画推進の指標	セクシュアル・ハラスメントが同性間でも成立することを 知っている人の割合 現状値 <u>2023年度</u>	セクシュアル・ハラスメントが同性間でも成立することを 知っている人の割合 現状値 <u>2024年度</u>	誤記訂正
20	P40	P40	現状と課題	13行目 「DV相談件数は、 <u>令和元年度(2019年度)</u> から <u>令和5年度(2023年度)</u> にかけて増加 傾向にあります」 17行目 「 <u>令和元年度(2019年度)</u> の <u>1,321</u> 件から 、 <u>令和5年度(2023年度)</u> には <u>2,113</u> 件 に…」	13行目 「 <u>すいたストップDVステーションにおけるDV 相談件数は増加傾向にあります</u> 」 17行目 「 <u>令和2年度(2020年度)</u> の <u>1,491</u> 件から、 <u>令和6年度(2024年度)</u> には <u>1,963</u> 件 に…」	最新値に更新
	P43	P43	(図5)DV・児童虐待相談件数	グラフ 2019年度～2023年度	グラフ 2020年度～2024年度	
21	P43	P43	(図6)配偶者から暴力を受けた人の 割合		女性と男性のグラフの順を入れ替える	その他
	P55	P55	(図2)「男は仕事、女は家庭」という考 え方について			
22	P44	P44	主な取組 1 DV防止に向けた啓発の推進	(2-2-3)「 <u>女性への暴力</u> と児童虐待のない…」	(2-2-3)「 <u>DV</u> と児童虐待のない…」	その他
	P45	P45	主な取組 3 児童虐待防止対策との連携強化	(2-2-13)「 <u>女性への暴力防止</u> の取組と、」	(2-2-13)「 <u>DV防止</u> の取組と、」	
23	P47	P47	現状と課題	1行目 「 <u>令和5年度(2023年度)</u> の大阪府における女 性の非正規雇用労働者の割合は <u>55.1%</u> と半数を超え ており、男性の <u>23.5%</u> と比較すると…」	1行目 「 <u>令和6年度(2024年度)</u> の大阪府における女性 の非正規雇用労働者の割合は <u>53.9%</u> と半数を超えてお り、男性の <u>24.2%</u> と比較すると…」	最新値に更新
	P47	P47	(図1)大阪府の非正規の職員・従業 員の割合	グラフ 2019年度～2023年度	グラフ 2020年度～2024年度	
24	P47	P47	(図2)給与額の男女間格差	グラフの単位 <u>なし</u> 資料:内閣府「女性活躍・男女共同参画の現状と課題」	グラフの単位 <u>(千円/月額)</u> 資料:内閣府「女性活躍・男女共同参画の現状と課題」 (厚生労働省「賃金構造基本統計調査」(令和6(2024 年)より作成))	追記
25	P51	P51	(図1)子宮がん・乳がん検診の受診率	資料:吹田市市民意識調査から算出	資料: <u>令和4年度(2022年度)及び平成30年度(2018 年度)</u> 吹田市「市民意識調査」から算出	追記
26	P51	P51	計画推進の指標	子宮がん・乳がん検診受診率 子宮がん50.5% 乳がん49.7%	子宮がん・乳がん検診受診率 子宮がん50.5% 乳がん49.7% <u>(2022年度)</u>	追記

番号	ページ		該当箇所	修正前（第2回審議会素案）	修正案（第3回審議会素案）	修正理由
	修正前	修正案				
27	P61	P61	計画推進の指標	吹田市立男女共同参画センター「デュオ」の利用者数 現状値 39,220人	吹田市立男女共同参画センター「デュオ」の利用者数 現状値 39,220人 <u>（2024年度）</u>	追記
28	P64,65	P64,65	4 計画推進のための目標値（一覧）	目標値 <u>（2028年度）</u> 基本方向2 暴力の根絶と安心・安全な暮らしの <u>確保</u> 基本方向3 男女共同参画社会の実現に向けた環境 <u>づくり</u> 26番 指標の出典 <u>男女共同参画に関する市民意識・</u> <u>実態調査</u>	目標値 <u>（2030年度）</u> 基本方向2 <u>ジェンダーに基づく</u> 暴力の根絶と安心・安 全な暮らしの <u>実現</u> 基本方向3 男女共同参画社会の実現に向けた環境 <u>の整備</u> 26番 指標の出典 <u>本市実績</u> ※上記のほか本文中で追加・修正した指標の追加・修正、 番号ずれの修正、参照頁の修正	誤記訂正 その他